

平成 22 年 9 月 30 日

評価担当
米倉 理事

低平地沿岸海域研究センター
センター長 外尾 一則

平成 21 年度個人評価の集計・分析並びに自己点検評価項目等について（回答）
（有明海総合研究プロジェクト分）

1. 個人評価の実施状況

1)対象教員数，実施者数，実施率

表-1 評価実施者数等

対象教員数（人）	実施者数（人）	実施率（%）
4 （准教授 3、助教 1）	5	100

2)教員個人評価（試行）の実施概要

表-2 個人評価専門委員会

評価組織	有明海総合研究プロジェクト個人評価専門委員会
構成	山下 宗利（文化教育学部教授／前プロジェクト長） 荒牧 軍治（佐賀大学名誉教授／前プロジェクト評価担当教授） 大串 浩一郎（理工学部准教授／前副プロジェクト長） 神田 康三（農学部教授／前微生物相部門長・前コア 2 コア長） 大石 浩隆（医療法人天心院 志田病院医師／前食水系感染症部門長）

実施内容と方法：

- ①有明海総合研究プロジェクト個人評価実施基準、同指針に基づき、評価項目とそれらの重みを各自が設定。
- ②実施対象期間を平成 21 年度 1 年間とし、「佐賀大学有明海総合研究プロジェクト最終成果報告書」の記載内容に基づき自己点検・評価を行い提出。
- ③評価専門委員会を開催し、最終成果報告書及び自己点検評価書を点検・評価し、委員会の評価点、

コメントを集約した。

添付資料：

- ①有明海総合研究プロジェクト個人評価実施基準
- ②有明海総合研究プロジェクト個人評価実施指針
- ③個人目標申告書（様式1）、個人活動実績報告書，自己点検・評価書（様式3）・評価結果（様式4）の各フォーマット

2. 評価領域別の自己点検評価

教員より提出された自己点検評価結果の一覧を示す。

表-3 個人評価一覧

	研究			組織運営			総合評価点
	重み	評価	達成度	重み	評価	達成度	
A	0.9	3	75	0.1	3	95	3
B	0.9	4	65	0.1	4	70	4
C	0.8	4	73	0.2	5	97	3
D	0.9	4	70	0.1	3	70	3

教員各自が評価した総合評価点ならびに達成率の一覧を表3に示す。個人がどの様に評価したかの分布だけが理解できるように、前に示した各分野の実績との関連を取れないように全教員の評価点をランダムに並べ替えた。

平成19年度と同様、自己点検の基準を「優れている」を基準としたものと、「おおむね良好」を基準としたものに分かれており、評価及び達成率の相互比較には意味がない。19年度と同様、厳しい自己点検評価をした教員もいるが、外部評価を受けた際、その分野の研究の達成度を「非常に優れている」と評価されたことを考えると、自己評価を厳しく行ったものと考えらるべきであろう

1) 評価項目ごとの実績集計と分析

有明海総合研究プロジェクトに所属する教員の平成21年度実績を表-4に取りまとめで表示した。

表-4 研究の実績

	著書	学術和文	学術英文	研究報告等	招待講演	一般講演	特許	受賞	競争的資金獲得	
									件数	金額(千円)
速水	0	5	2	0	0	14	0	0	4	2690
松本	1	2	1	0	0	5	0	0	0	0
濱田	0	5	0	0	0	15	0	0	0	0
吉野	0	4	0	0	0	3	0	0	1	1040
(合計)	1	16	3	0	0	37	0	0	5	3730

(1) 研究の領域

①論文数

表-5 論文数の分布

	年間一人当たり平均	最少	最多
学術論文和文	4	2	5
学術論文英文	0.75	0	2
一般講演発表	9.25	3	15

- ・ コア 1 の 3 人の研究成果は相当数の学術論文及び講演で公開されており、数的には十分な成果が挙げられている。外部評価委員による評価が非常に高かったことから質的な評価が得られている。コア 2 の 1 名の教員も平成 19 年度に比較すると学術論文の数が増加しており、研究成果が徐々に上がっているものと思われる。また、食水系感染症研究部門の教員は、バルニフィカス感染症の予防対策がメインの仕事で、その対策が功を奏し、一人の患者も発生しなかったことは十分に評価することができる。

②学内外共同研究、国際共同研究

- ・ プロジェクト研究自体が共同型の研究である。

③競争的資金

- ・ 2 名の教員が 100 万円から 270 万円の外部資金を獲得している

④センター業務と連携した研究

- ・ 全員が業務と密接に連携した研究を行っている。

(2) 組織運営の領域

有明海総合研究プロジェクト個人評価専門委員会において、組織運営の自己点検結果は妥当なもの判断した。組織運営においては、前年度の経験をもとに順調に運営されており、特記すべき事項はない。